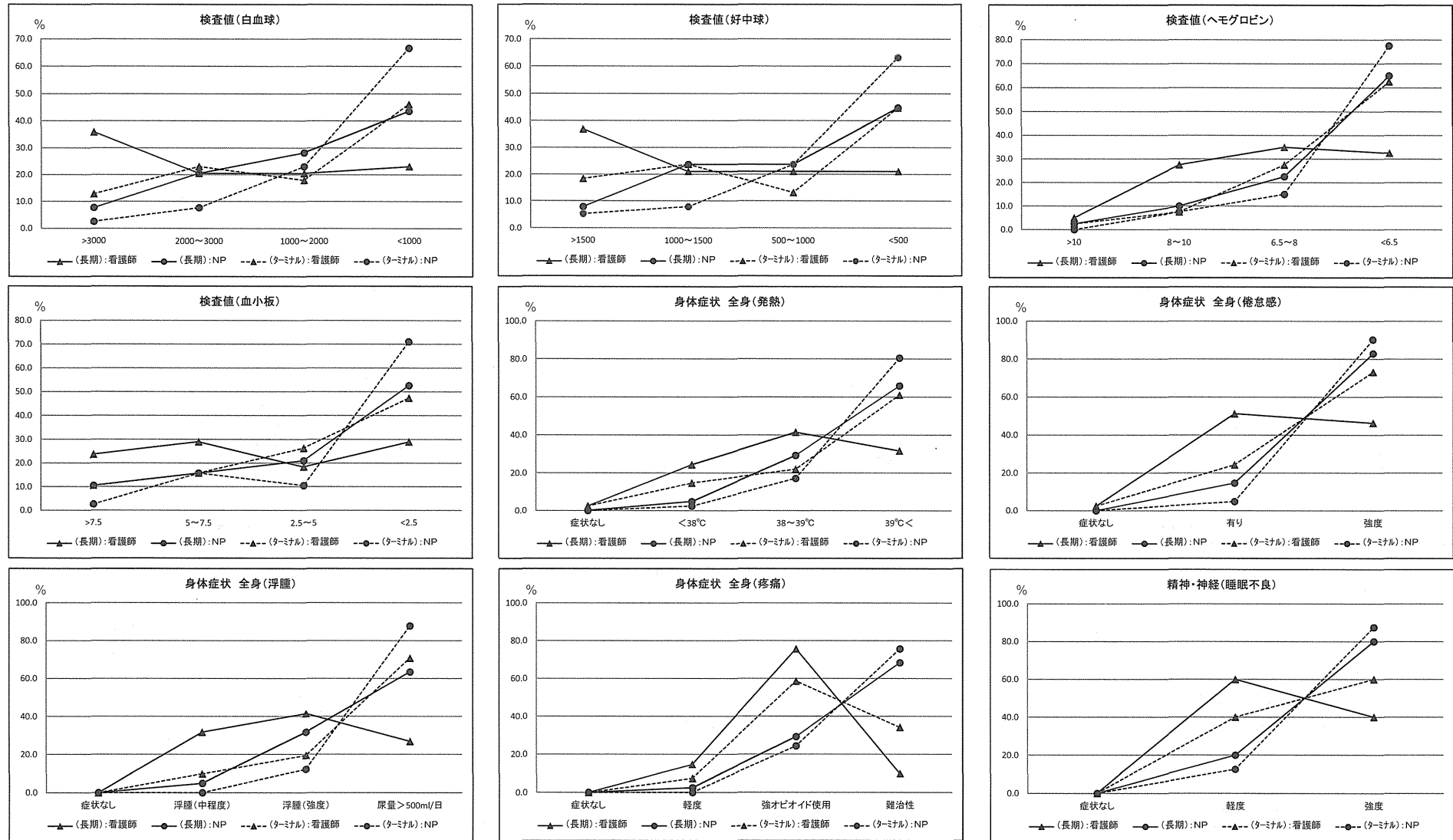
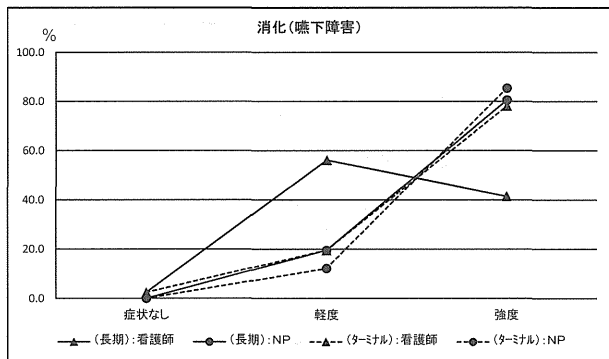
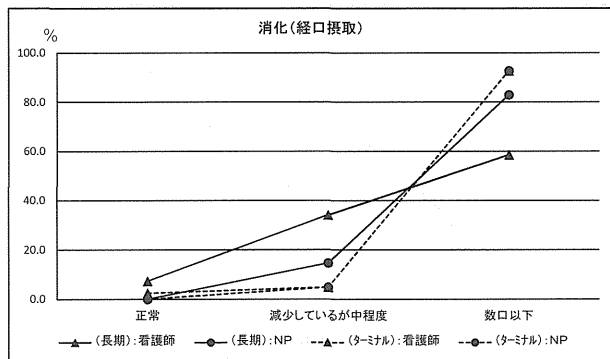
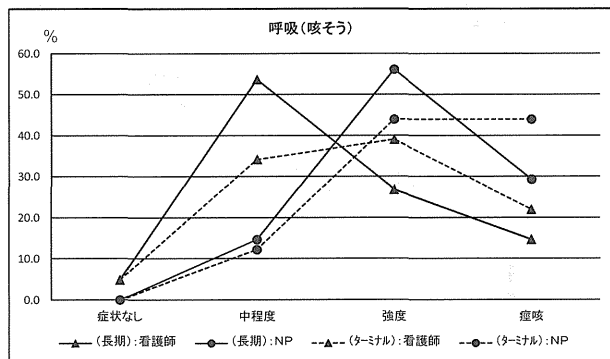
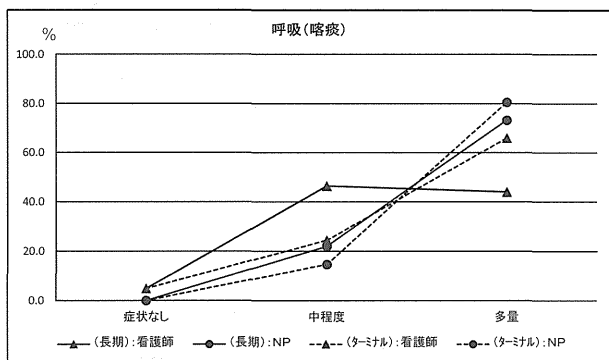
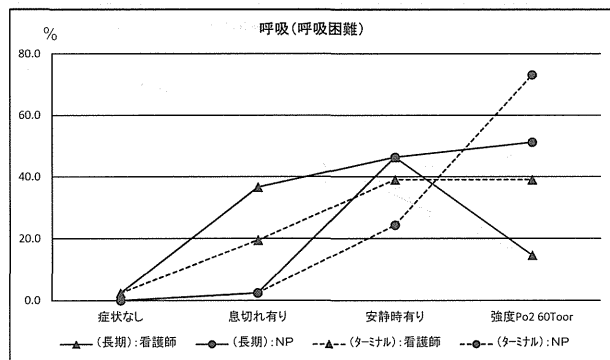
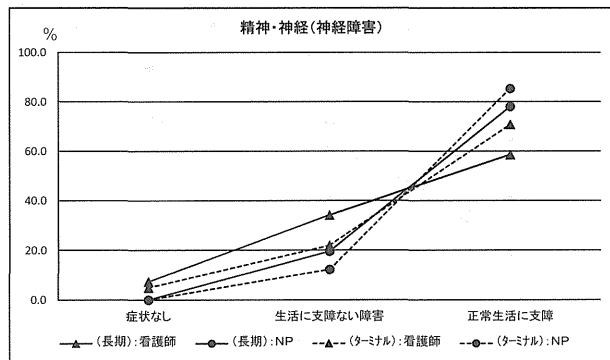
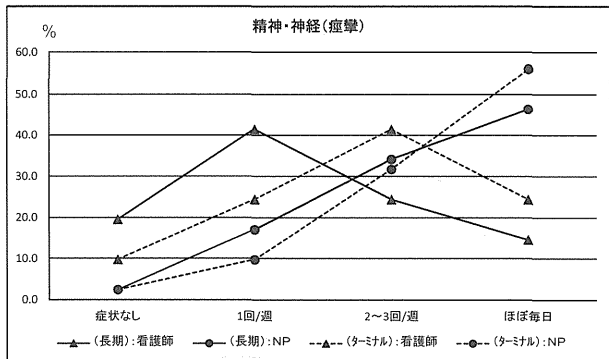
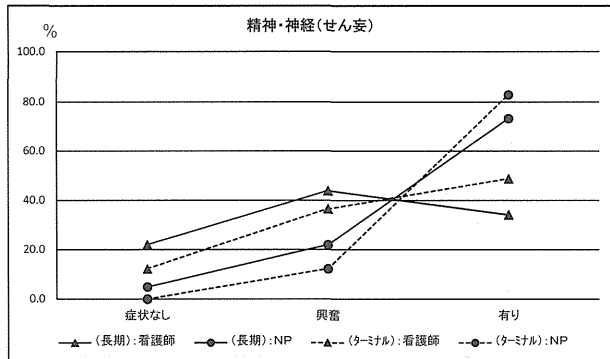
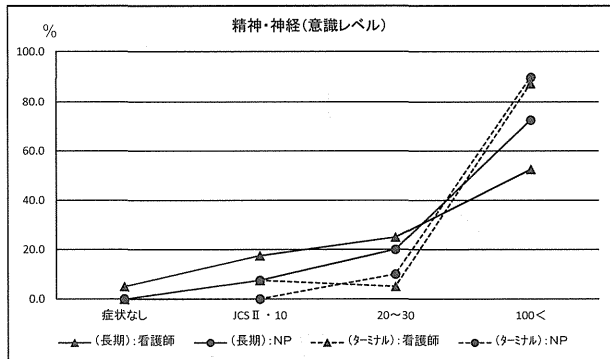
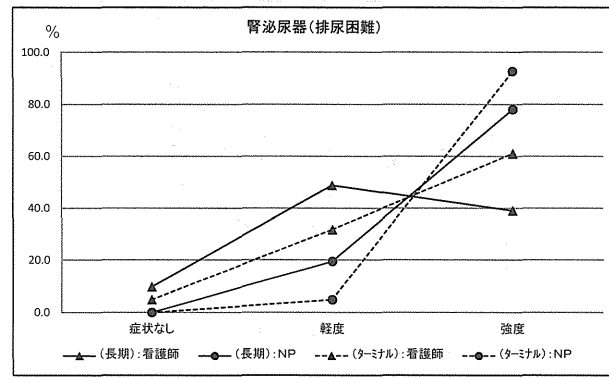
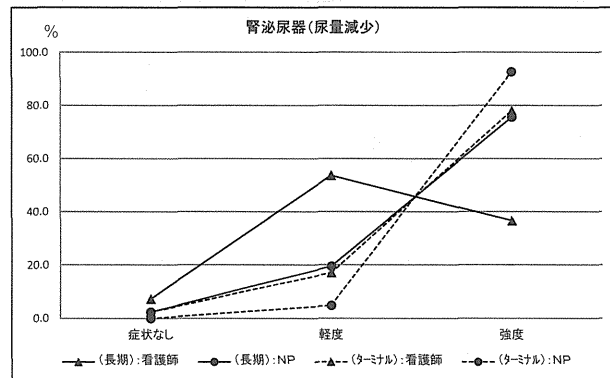
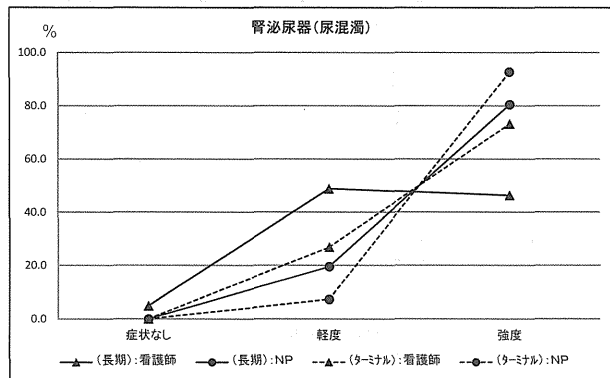
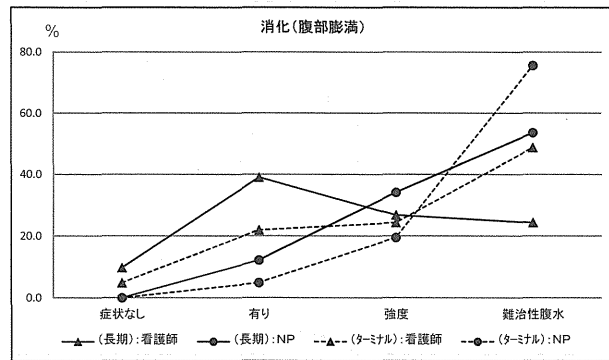
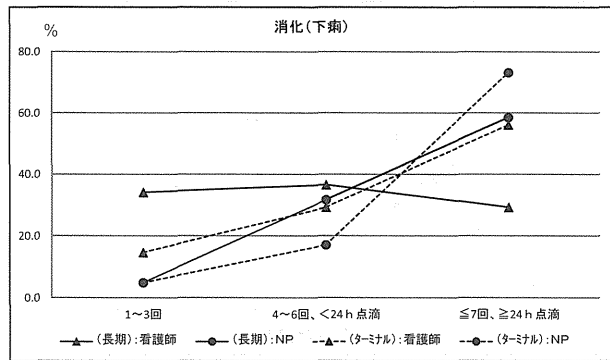
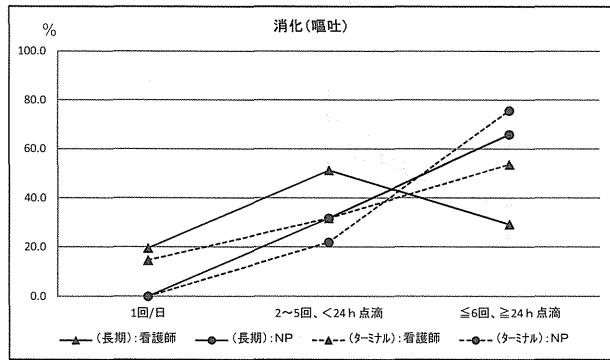
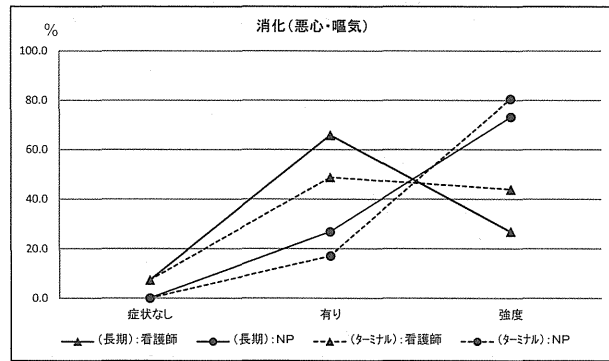
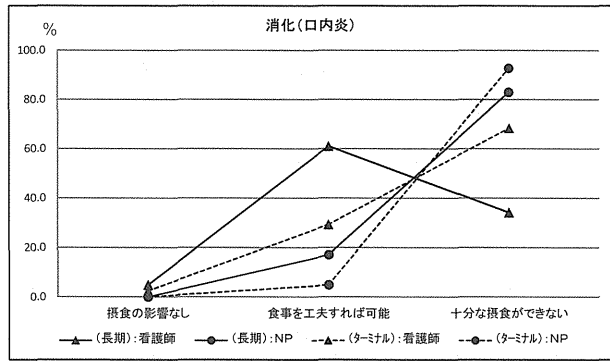
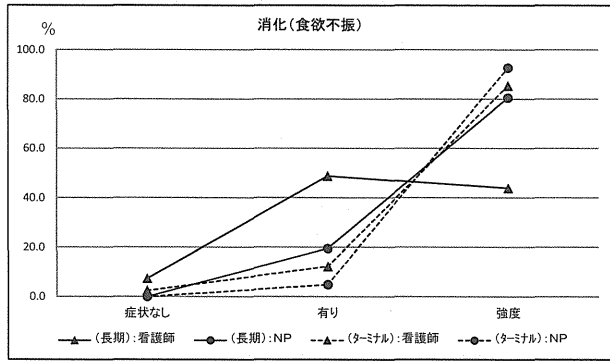


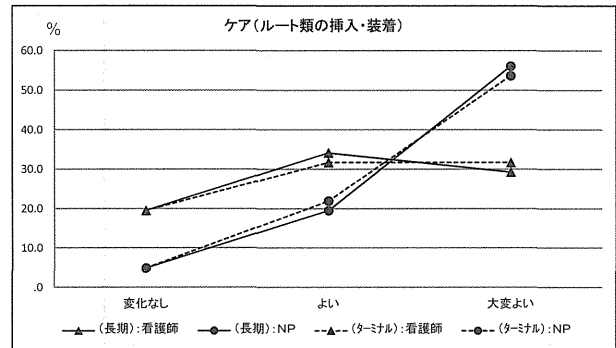
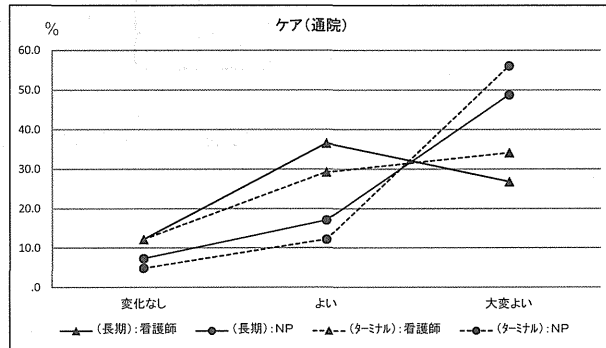
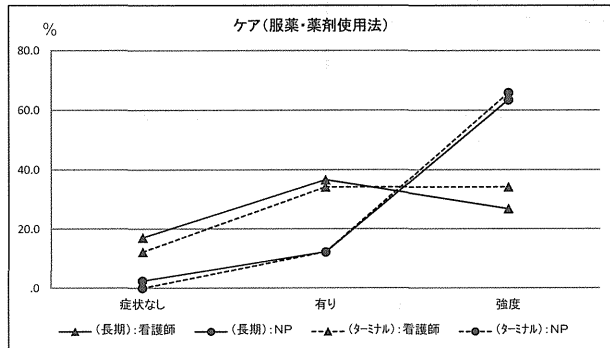
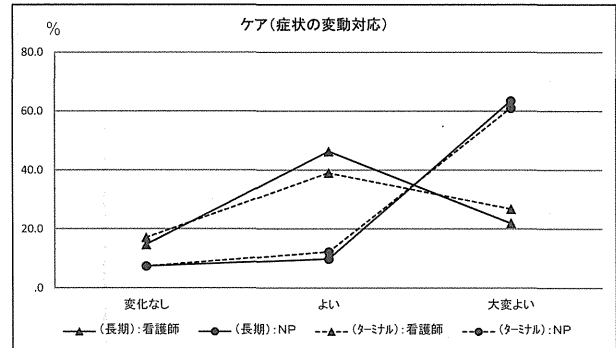
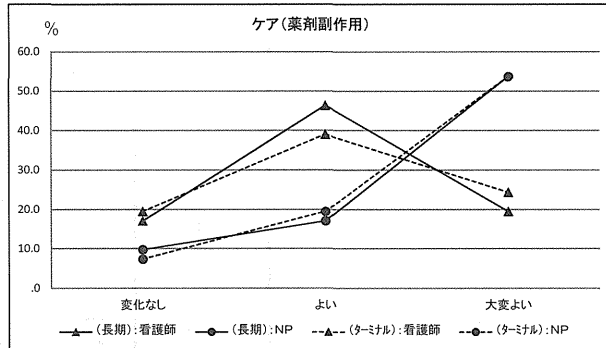
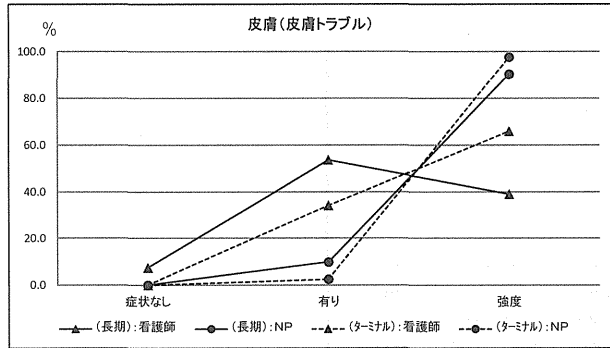
図1-2 看護師の病態判断・症状コントロール・ケア「NP・Nsが引き受けられる患者のレベル」に対する割合（長期 VS ターミナル）

n=41









第 2 段階調査研究

アンケート用紙 (医師用)

第 1 段階調査研究結果

NP の必要性と教育到達目標について、日本の看護師 (CNS,がん化学療法認定看護師) と医師 (プライマリ・ケア、がん関係等)、台湾 NP、米国 NP を対象 (回収率、約 20~30%) に質問紙調査を行い、60%以上の方が NP の必要性があると答えていました。また NP の教育目標では診断基礎能力は日本の研修医レベル、がんの知識はがん専門医の基礎的知識レベルを必要と認識していました。医療技術は、日本では NP 独自・約 49%、医師指示・約 33%で、有賀 (2010) のデータに近いものでした。

以上のような教育到達目標の能力を身に付けた NP が、入院・外来患者さんのみでなく、在宅看護師の役割・機能を果たすと仮定したときには、患者さんの通院状況や在宅生活に医療・ケアとして、どのような影響をもたらすと考えられるでしょうか。なお、前提として患者さんの主治医は病院・開業医を問わず、NP と連携するものと仮定します。

以下の調査にご回答を頂きたいいたします。

- ①. この教育到達目標の能力を有する NP が在宅看護師として機能する場合を想定して、現状の訪問看護師の場合と比較してお答えください。
- ②. 患者さんの状況としては、再発・転移で治療を外来で継続している長期闘病患者さん (長期)、原疾患の積極的な治療は行っていないターミナル患者さん (ターミナル) と 2 タイプを設定しています。

1. 通院や在宅生活時の病態判断・症状コントロール・ケアについて、医師としてはどのレベルの患者さんまでを在宅看護に任せられるとお考えですか。右側の該当欄に、現在の看護師の場合と上記の教育到達目標の能力を身に付けた NP が担当する場合とに分けて、当てはまる数字を入れてください。

		1	2	3	4	現在の看護師	上記の NP
検査値	白血球	長期	>3000	3000~2000	2000~1000	<1000	
		ターミナル	>3000	3000~2000	2000~1000	<1000	
	好中球	長期	>1500	1000~1500	500~1000	<500	
		ターミナル	>1500	1000~1500	500~1000	<500	
ヘモグロビン	長期	>10	8~10	6.5~8	<6.5		
	ターミナル	>10	8~10	6.5~8	<6.5		
血小板	長期	>7.5	5~7.5	2.5~5	<2.5		
	ターミナル	>7.5	5~7.5	2.5~5	<2.5		
身体症状	発熱	長期	症状なし	<38℃	38~39℃	39℃<	
		ターミナル	症状なし	<38℃	38~39℃	39℃<	
	倦怠感	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
浮腫	長期	症状なし	浮腫 (中程度)	浮腫 (強度)	尿量 > 500ml/日		
	ターミナル	症状なし	浮腫 (中程度)	浮腫 (強度)	尿量 > 500ml/日		
全身	疼痛	長期	症状なし	軽度	強オピオイド使用	難治性	
		ターミナル	症状なし	軽度	強オピオイド使用	難治性	

		1	2	3	4	現在の看護師	上記の NP
精神・神経	睡眠不良	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
	意識レベル	長期	症状なし	JCS II・10	20~30	100<	
		ターミナル	症状なし	JCS II・10	20~30	100<	
	せん妄	長期	症状なし	興奮	有り		
		ターミナル	症状なし	興奮	有り		
痙攣	長期	症状なし	1回/週	2~3回/週	ほぼ毎日		
	ターミナル	症状なし	1回/週	2~3回/週	ほぼ毎日		
神経障害	長期	症状なし	生活に支障ない障害	正常生活に支障			
	ターミナル	症状なし	生活に支障ない障害	正常生活に支障			
呼吸	呼吸困難	長期	症状なし	息切れ有り	安静時有り	強度 > Po2 60Toor	
		ターミナル	症状なし	息切れ有り	安静時有り	強度 > Po2 60Toor	
	喀痰	長期	症状なし	中程度	多量		
		ターミナル	症状なし	中程度	多量		
咳そう	長期	症状なし	中程度	強度	痙咳		
	ターミナル	症状なし	中程度	強度	痙咳		
消化	経口摂取	長期	正常	減少しているが中程度	数口以下		
		ターミナル	正常	減少しているが中程度	数口以下		
	嚥下障害	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
	食欲不振	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
	口内炎	長期	摂食の影響なし	食事を工夫すれば可能	十分な摂取ができない		
		ターミナル	摂食の影響なし	食事を工夫すれば可能	十分な摂取ができない		
	悪心・嘔気	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
	嘔吐	長期	1回/日	2~5回、<24h点滴	≦6回、≧24h点滴		
		ターミナル	1回/日	2~5回、<24h点滴	≦6回、≧24h点滴		
下痢	長期	1~3回	4~6回、<24h点滴	≧7回、≧24h点滴			
	ターミナル	1~3回	4~6回、<24h点滴	≧7回、≧24h点滴			
腹部膨満	長期	症状なし	有り	強度	難治性腹水		
	ターミナル	症状なし	有り	強度	難治性腹水		
腎泌尿器	尿混濁	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
	尿量減少	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
排尿困難	長期	症状なし	軽度	強度			
	ターミナル	症状なし	軽度	強度			

			1	2	3	4	現在の 看護師	上記の NP
皮膚	皮膚トラブル	長期	症状なし	有り	強度			
		ターミナル	症状なし	有り	強度			
ケア	症状の変動対応	長期	変化なし	よい	大変よい			
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい			
	服薬・薬剤使用 法	長期	変化なし	よい	大変よい			
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい			
	薬剤副作用	長期	症状なし	有り	強度			
		ターミナル	症状なし	有り	強度			
	通院	長期	変化なし	よい	大変よい			
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい			
	ルート類の挿 入・装着	長期	変化なし	よい	大変よい			
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい			

2. 在宅看護に NP が関与するとしたら在宅患者さんの生活状況に、どのような影響をもたらすと考えられますか。該当欄にレ印を付けて下さい。

			1	2	3	何かあればコメント
基本的 生活行動・日常の 活動性	食事	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	家事・育児	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	趣味・仕事	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	睡眠	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	休息	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	排泄	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	体動・ADL	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
口腔ケア	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
保清	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
精神・心理 状態	精神的問題（不安、いらいら、 うつ状態等）	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	スピリチュアルな苦痛（死の 恐怖、自責の念等）	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	心の相談、生き甲斐、希望の 確認	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	気分転換、リフレッシュ	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	

			1	2	3	何かあればコメント
社会生活 状況	家人との生活（家族の病状認 識、介護力等）調和	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	仕事・学校上の問題の相談・ 支援	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	経済問題の相談・支援	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
症状/治療等の情報提供・教 育・相談	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		

3. NP の存在が、在院日数関連や医療・福祉状況に、どのような影響を与えると考えられますか。該当欄にレ印を付けて下さい。

			1	2	3	何かあればコメント
ケア体 制	ケアの具体的な計画	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	ケアのモニタリング・評価	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	本人・家族のサポート体制づ くり	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	社会資源の知識と活用方法	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	医師との情報共有と協力	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	看護師間との情報共有と協 力	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
他のコメディカルや福祉職 との情報共有と協力	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
チームケア体制づくり	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
病院や施設から在宅 ケア への移行効果	現在より想定される在院期 間の短縮日数	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> 日単位	<input type="checkbox"/> 週単位	<input type="checkbox"/> 月単位	<input type="checkbox"/> 年単位
	在宅による症状の緩和		<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	在宅による生活の質の向上		<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	在宅ケアによる生存の延長		<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	

4. 将来 NP 制度をどのように取り入れていくかという点について何かお考えがありましたら、自由にお書きください。

第2段階調査研究

アンケート用紙 (看護師用)

第1段階調査研究結果

NPの必要性と教育到達目標について、日本の看護師(CNS,がん化学療法認定看護師)と医師(プライマリー・がん関係等)、台湾NP、米国NPを対象(回収率、約20~30%)に質問紙調査を行い、60%以上の方がNPの必要性があると答えていました。またNPの教育目標では診断基礎能力は日本の研修医レベル・がんの知識はがん専門医の基礎的知識レベルを必要と認識していました。医療技術は、日本ではNP独自・約49%、医師指示・約33%で、有賀(2010)のデータに近いものでした。

以上のような教育到達目標の能力を身に付けたNPが、入院・外来患者さんのみでなく、在宅看護師の役割・機能を果たすと仮定したときには、患者さんの通院状況や在宅生活に医療・ケアとして、どのような影響をもたらすと考えられるでしょうか。なお、前提として患者さんの主治医は病院・開業医を問わず、NPと連携するものとします。

以下の調査にご回答を頂きたいいたします。

- この教育到達目標の能力を有するNPが在宅看護師として機能する場合を想定して、現状の訪問看護師の場合と比較してお答えください。
- 患者さんの状況としては、再発・転移で治療を外来で継続している長期闘病患者さん(長期)、原疾患の積極的な治療は行っていないターミナル患者さん(ターミナル)と2タイプを設定しています。

1. 通院や在宅生活時の病態判断・症状コントロール・ケアについて、看護師としてはどのレベルの患者さんまでを引き受けることができるとお考えですか。右側の該当欄に、現在と上記の教育到達目標の能力を身に付けたNPが担当する場合とに分けて、当てはまる数字を入れてください。

		1	2	3	4	現在の看護師	上記のNP
検査値	白血球	長期	>3000	3000~2000	2000~1000	<1000	
		ターミナル	>3000	3000~2000	2000~1000	<1000	
	好中球	長期	>1500	1000~1500	500~1000	<500	
		ターミナル	>1500	1000~1500	500~1000	<500	
ヘモグロビン	長期	>10	8~10	6.5~8	<6.5		
	ターミナル	>10	8~10	6.5~8	<6.5		
血小板	長期	>7.5	5~7.5	2.5~5	<2.5		
	ターミナル	>7.5	5~7.5	2.5~5	<2.5		
身体症状	発熱	長期	症状なし	<38℃	38~39℃	39℃<	
		ターミナル	症状なし	<38℃	38~39℃	39℃<	
	倦怠感	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
浮腫	長期	症状なし	浮腫(中程度)	浮腫(強度)	尿量>500ml/日		
	ターミナル	症状なし	浮腫(中程度)	浮腫(強度)	尿量>500ml/日		
全身	疼痛	長期	症状なし	軽度	強オピオイド使用	難治性	
		ターミナル	症状なし	軽度	強オピオイド使用	難治性	

		1	2	3	4	現在の看護師	上記のNP
精神・神経	睡眠不良	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
	意識レベル	長期	症状なし	JCS II・10	20~30	100<	
		ターミナル	症状なし	JCS II・10	20~30	100<	
	せん妄	長期	症状なし	興奮	有り		
		ターミナル	症状なし	興奮	有り		
痙攣	長期	症状なし	1回/週	2~3回/週	ほぼ毎日		
	ターミナル	症状なし	1回/週	2~3回/週	ほぼ毎日		
神経障害	長期	症状なし	生活に支障ない障害	正常生活に支障			
	ターミナル	症状なし	生活に支障ない障害	正常生活に支障			
呼吸	呼吸困難	長期	症状なし	息切れ有り	安静時有り	強度>Po2 60Toor	
		ターミナル	症状なし	息切れ有り	安静時有り	強度>Po2 60Toor	
	喀痰	長期	症状なし	中程度	多量		
		ターミナル	症状なし	中程度	多量		
咳そう	長期	症状なし	中程度	強度	痙咳		
	ターミナル	症状なし	中程度	強度	痙咳		
消化	経口摂取	長期	正常	減少しているが中程度	数口以下		
		ターミナル	正常	減少しているが中程度	数口以下		
	嚥下障害	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
	食欲不振	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
	口内炎	長期	摂食の影響なし	食事を工夫すれば可能	十分な摂取ができない		
		ターミナル	摂食の影響なし	食事を工夫すれば可能	十分な摂取ができない		
	悪心・嘔気	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
	嘔吐	長期	1回/日	2~5回、<24h点滴	≦6回、≧24h点滴		
		ターミナル	1回/日	2~5回、<24h点滴	≦6回、≧24h点滴		
下痢	長期	1~3回	4~6回、<24h点滴	≧7回、≧24h点滴			
	ターミナル	1~3回	4~6回、<24h点滴	≧7回、≧24h点滴			
腹部膨満	長期	症状なし	有り	強度	難治性腹水		
	ターミナル	症状なし	有り	強度	難治性腹水		
腎泌尿器	尿混濁	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
	尿量減少	長期	症状なし	軽度	強度		
		ターミナル	症状なし	軽度	強度		
排尿困難	長期	症状なし	軽度	強度			
	ターミナル	症状なし	軽度	強度			

		1	2	3	4	現在の 看護師	上記の NP
皮膚	皮膚トラブル	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
ケア	症状の変動対応	長期	変化なし	よい	大変よい		
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい		
	服薬・薬剤使用法	長期	変化なし	よい	大変よい		
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい		
	薬剤副作用	長期	症状なし	有り	強度		
		ターミナル	症状なし	有り	強度		
	通院	長期	変化なし	よい	大変よい		
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい		
	ルート類の挿入・装着	長期	変化なし	よい	大変よい		
		ターミナル	変化なし	よい	大変よい		

2. 在宅看護に NP が関与するとしたら在宅患者さんの生活状況に、どのような影響をもたらすと考えられますか。該当欄にレ印を付けて下さい。

		1	2	3	何かあればコメント	
基本的 生活行動・ 日常の活動性	日課スケジュール	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	会話・コミュニケーション	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	食事	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	水分摂取	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	栄養	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	基本的 生活行動・ 日常の活動性	排尿	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
			ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
排便（便秘、下痢、自立性）		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
歩行・移動		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
保清		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
口腔ケア		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
睡眠		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	

	休息	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	家事	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	育児	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	趣味・楽しみ	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	体動・ADL・IADL	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	外出	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
精神・ 心理状態	意欲	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	不安、いらいら	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	抑うつ、自己否定	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	自己存在価値、生き甲斐、	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	希望の確認	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	患者家族の希望や意見のケア への反映	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
スピリッチャルな苦痛（死の 恐怖、自責の念等）	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
心の相談	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
気分転換、リフレッシュ	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
家族や 社会生活 状況	家族や社会の役割	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	家族との関係	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	本人・家族の意志統一	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	本人の安心	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	家族の安心	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	本人の生活の安定	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい

介護力	家族の生活の安定	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	症状／治療等の情報提供・相談	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	家屋環境・安全性・快適性	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	経済問題の相談・支援	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	仕事問題の相談・支援	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	就学上の問題の相談・支援	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	介護保険・医療保険制度の相談・支援	ターミナル	<input type="checkbox"/> 大理解	<input type="checkbox"/> よく理解	<input type="checkbox"/> 大変よく理解
		長期	<input type="checkbox"/> 大理解	<input type="checkbox"/> よく理解	<input type="checkbox"/> 大変よく理解
	社会資源利用	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	知識・技術に合わせた介護方法	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	健康・体力に合わせた介護方法	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	家族の健康・体力の維持・改善	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
長期		<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
家族、介護者の睡眠確保	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
家族、介護者の休息確保	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
介護者の日常生活時間確保	ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	

病院や施設から在宅ケアへの移行効果	看護師間との情報共有と協力	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	他のコメディカルや福祉職との情報共有と協力	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	チームケア体制づくり	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい		
	現在より想定される在院期間の短縮日数	現在より想定される在院期間の短縮日数	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> 日単位	<input type="checkbox"/> 週単位	<input type="checkbox"/> 月単位	<input type="checkbox"/> 年単位
		在宅による症状の緩和		<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		在宅による生活の質の向上		<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	
		在宅ケアによる生存の延長		<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい	

4. 将来 NP 制度をどのように取り入れていくかという点について何かお考えがありましたら、自由にお書きください。

3. NP の存在が、在院日数関連や医療・福祉状況に、どのような影響を与えると考えられますか。該当欄にレ印を付けて下さい。

		1	2	3	何かあればコメント
ケア体制	ケアの具体的な計画	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	ケアのモニタリング・評価	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	本人・家族のサポート体制づくり	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	社会資源の知識と活用方法	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
	医師との情報共有と協力	長期	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい
		ターミナル	<input type="checkbox"/> 変化なし	<input type="checkbox"/> よい	<input type="checkbox"/> 大変よい

平成 24 年 1 月

家庭医実習指導医
日本プライマリーケア連合学会医師
臨床研修指導病院管理者
日本癌治療学会等医師
訪問看護ステーション管理者
地域看護専門看護師
訪問看護認定看護師 各 位

平成 22 年度 厚生労働省科学研究費補助金癌臨床研究事業
がん患者の QOL に繋がる在宅医療推進に向けた、
総合的がん専門医療職のがん治療認定医、
がん専門薬剤師と協働するナース・プラクティショナーに関する研究
研究代表者 森 美智子
分担研究者 畑尾 正彦、石田也寸志、白畑範子

アンケートのお願い

ナース・プラクティショナー (NP : 診療看護師) とは、医師の包括指示による疾病管理を担う高度専門職業人を指します。

現状の看護師は、医師の診療の補助業務として“具体的指示待ち”になりがちです。より高い医学知識と技能を持った NP が、医師の包括的指示のもとに、的確な病態判断と合併症の予測判断を行うことで、病院・病棟内での急変場面や在宅医療において活躍すれば、新たな医師と看護師との協働体制を作る可能性があります。

高度化する医療、高齢化する患者、特定機能病院の在院日数の減少といった医療を取り巻く環境で、NP のような専門的知識と技能を持った看護師の必要性について第 1 段階調査研究を行い、この度、第 2 段階調査研究として、その能力を持つ NP の存在は、患者の QOL に関連するかを検討するものです。

なお我が国でも医師不足の観点から、看護師の職能範囲についての議論が活発になされていますが、本研究が対象とする NP は、特定看護師等の医師不足に対応するためのものではありません。

また本研究は、研究代表施設 (日本赤十字秋田看護大学) の IRB で倫理審査を受け承認を得ました。アンケート調査に際しては、回答者ご自身が調査内容をお読みになり、同意された場合のみ「郵送による無記名自記式調査」でご返送ください。ご回答いただいた結果を研究目的以外に用いることはございません。

別紙のアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

研究協力者 島内節、村松静子、福島純 (MD)、奥山朝子、磯崎富美子

ご回答の期限 : 2012 年 3 月 10 日 (土)
ご送付あて先 : 〒010-1492 秋田市上北手猿田字苗代沢 1 7 - 3
日本赤十字秋田看護大学 森 美智子
TEL : 018-829-4000 FAX : 018-829-3030

5. DNP (Doctor of Nurse Practitioner) 教育カリキュラム

DNP(Doctor of Nurse Practitioner)教育カリキュラム

はじめに

医療ニーズのある患者のケアでは、病態を含め生活に責任がもてる判断をすることから始まる。その病態判断を医師に依存せず的確にできなければ在宅看護は不可能である。急性増悪の判断、合併症の判断、救命の対応等に、医学知識が必要である。医療の進歩に追隨して Cure に責任を持つ Care をするのが看護である。なお、判断の依存と、判断の限界を知ることとは異なるものである。

東京厚生年金病院の初代の看護部長であった明治生まれの園部梅先生(日本赤十字社秋田支部救護看護婦養成所卒業)が、日本赤十字病院(現在の日本赤十字中央医療センター)の婦長時代、腸チフスで意識障害になって入院してきた青年を脱水と判断し、ガーゼに水を含ませ唇に垂らし嚥下反応をみた。一晩中続け意識を戻し、青年を助けたエピソードを話された。当時は補液・血管確保の手段がなく、腸チフスで多くの人が亡くなった時代であった。しかし、病態判断・嚥下反応の観察とケアは、現代でも学ぶべき素晴らしい姿勢の看護である。「脱水と判断、嚥下反応をみながら、祈りを込め唇に水を垂らし続ける、意識が戻れば水が飲み命が助かる」この一連の行為が看護そのものであり、看護の原点ともいえる。

もう一例、天使大学理事長の近藤潤子先生に伺った話である。先生の学生時代(札幌天使厚生専門学校)、看護婦で医師免許(昭和8年)を持った中村たき先生に看護法を教わった。当時の日本赤十字社静岡支部救護看護婦養成所卒業で、医師の試験に合格した一人である。医学の歴史の中で、高等女学校卒業後、赤十字救護看護婦教育3年、女子医学専門学校3年で、一時期看護教育を受けた者が医師試験を受験できた時の人である。看護師で、その時代の医師がもつ医学知識の水準を備えて看護をしていた事実があった。時代の変遷に合わせ Cure に責任を持つ Care をしてきた証である。

一方、第一次・二次世界大戦後に心理学・社会学の発展は著しく、看護教育の基礎学問として導入されてきた。それ以上に医学の進歩も激しく看護教育の対応が追隨できずに現在に至っている。これからの超高齢化社会のニーズに看護職が責任を持つためには、NP が機能できる教育と医療システムの改革が必要である。

本研究の最終目的は、現代医療の中における NP の必要性和教育を明らかにすることである。現在、がん患者の在宅医療の適応は、治療中の患者はごく一部で、ターミナル期の患者や、緩和医療の対象者が主であるが、心理学的サポート力及び的確な病態判断と合併症の可能性を判断でき、救命のための対応ができると、免疫低下・易感染状態を含むすべての疾患・病態の患者が対象となり得る。在宅を望む子どもや高齢者、慢性疾患患者には入院日数が短縮され、QOL の向上につながる。

しかし、NP の役割機能は在宅看護に限らず、24 時間ベッドサイドでケアの責任を持つチーム医療としても、医療に精通した NP の存在は病態判断と合併症の予測判断ができ、医療への早期介入によって後遺症も少なく、現在より最短の治癒過程をたどることができる。

高度医療の中、世界の看護が変化せざるを得ず、医学の進歩にあわせ医療の質・水準の維持に NP の存在と役割機能の検討は課題である。

これらの機能は医療水準を上げるのみでなく、高度な医学知識を持ち、医療・保健の専門的判断のバランスが保たれた看護師による在宅看護は、患者を通じ家族・地域住民の健康指導・保健活動に自ずと日常的に関わり、国民全体の健康に寄与するものである。

QOL の本研究から、がんの再発・転移治療の可能性をもつ長期闘病患者やターミナル患者を含む在宅患者の QOL 向上には、専門的知識と技能を持った NP の役割機能は不可欠であり、NP の存在は現在よりも 2.5 倍の在宅患者数を可能にし、医療行政にも重要な存在となり得る。

1. NP のチーム医療における役割機能と教育カリキュラム

日本と海外の Nurse Practitioner 教育に関する研究結果では、NP の教育の到達目標のレベルは、一般的な傷病に対応する基本的能力に必要な知識・技術、治療(処置・薬物)・面接・管理(サマリー等を含む)については日本の研修医、がんに特化して必要な知識・技術についてはがん専門医の基本的能力に近いものであった。

NP 自ら、頻度の高い症状判断、緊急度・重症度の高い症状・病態判断、判断が求められる疾患・病態判断について、患者の症状と身体所見、簡単な検査所見に基づいた鑑別診断、初期治療を的確に行え、総合医やがん専門医と判断を共有し協働するためには、臨床看護実践の修士終了後に、研究期間と実習を強化した DNP(Doctor of Nursing Practice) 教育が必要である。

DNP の業務範囲の考え方

- ①患者の状態を総合的に継続的に判断・評価し、専門的で安全なケアを行いながらチーム医療を展開する。主治医(開業医師・病院医師)、その他のメンバーと協働する。疾病管理、健康管理、教育は主要な業務である。医療行為に関しては、NP の判断で患者の必要に応じて行うもので、米国の PA 業務を行うことではない。
- ②エビデンスに基づく実践、質の改善および組織におけるリーダーシップがとれる。CNS,認定看護師、看護師、介護士等のケアチームのなかで、最高の指導的立場で機能する。また、ヘルスケアの提供、アウトカムの改善、健康政策にも関わる。
- ③頻度の高い症状の判断、緊急度・重症度の高い症状・病態の判断、判断が求められる疾患・病態判断について、患者の症状と身体所見、一般臨床検査所見に基づいた病態把握・鑑別診断ができ、包括的指示範囲の初期治療を的確に行える。
- ④看護ケアの提供に関連した特定の包括的指示範囲の薬の処方、検査処置の指示と実施、主治医(開業医師・病院医師)の具体的指示範囲の処方・検査処置ができる。
- ⑤チーム医療推進のための看護業務検討ワーキンググループ(看護業務 WG)が提示している「行為の難易度」「判断の難易度」2軸をもとにした分類の絶対的医行為はDNPの責任範囲外とし、相対的な医行為・特定行為には責任を持つものである。しかし、絶対的医行為については、一般的知識として医行為の適応を理解するために、DNP の教育では見学実習を行う。
- ⑥包括的指示範囲や裁量性をもつ具体的指示について、自らの適応判断で処方・検査処置を行った場合は法的責任を負うものである。判断の責任・医療行為の責任を伴わない場合は、患者の症状と身体所見、検査所見に基づいた鑑別診断、初期治療を的確に行う義務が薄れ、判断の依存が起き、現状の問題を引きずることになる。また、自己研鑽に限界をもたらすものであり、医療の安全性を脅かすことに繋がる。
- ⑦認定資格更新は、高度専門職の質の維持には不可欠である。看護学の基礎学問領域である医学、心理・社会学の変化に対応しながら、看護学を発展させるには、研究と卒後研修は必須である。日本の高度専門看護職の認定資格更新は、米国のあり方を参考にできる。更新には、5年間に研修・学会参加で100単位と臨床実践1000時間、その他として、プリセプター、プレゼンテーション、論文等レポートを含む必要がある。
- ⑧DNP の専門性領域に関する将来の発展像

今回は、DNP の共通科目を含めてプライマリーケアの上に専門領域を焦点化して検討した。今後は、日本の CNS の専門領域を基盤として、さらに発展させて、疾患・病態の鑑別診断、包括的指示範囲の初期治療ができる専門性をもった教育をDNP教育として行うべきで、CNS や一般ナースの東ね役としてリーダーシップを果たす機能や費用対効果・政策提言を有し、社会貢献ができる人材を育成するものである。

2. 教育目標

1. CNS の能力目標をとっている卓越した知識・技術、教育機能、コンサルテーション、コーディネーション、研究、倫理調整が、DNP はさらに高いレベルで実施でき、かつ個人レベルへの影響のみではなく、集団や組織についてもより広く影響を及ぼすものとして実施できる。
2. 頻度、緊急度・重症度の高い症状、疾患・病態の鑑別診断、初期治療を的確に行え、医師と判断を共有でき、安全な医療・福祉を多職種と協働できる。
3. 対象へのケアのアウトカム分析と費用対効果分析ができ、効果効率的なケアへの提言ができる。
4. 人々の健康を中心にクオリティー・オブライフを実現するために、看護を中心に保健福祉制度の改正や看護関係の改定に有用な内容について、各看護学会・看護保健連合会等を通して、政策提案ができる。

3. 教育課程の概要

大学院博士課程(3年) : 1, 2年次は講義(上記の教育到達目標以外に疫学研究と統計学含む)・演習実習(医療技術含む)。2, 3年次は実習(病棟、ICU/ER、外来、在宅ケア関係現場)、博士論文作成。修士学位のコース(CNS、論文)の履修により、選択科目から必要な単位を取得する。学術講演会、症例検討会、セミナー等の参加、学会発表を含めて学習を拡大・拡張する。

なお、NP 養成の教育方略は、日本の研修医制度研修プログラム、がんプロフェッショナル養成プランのカリキュラム、ESMO/ASCO の臨床腫瘍専門医のコアカリキュラム、日本の専門看護師(がん・地域)カリキュラム、米国 NP 教育カリキュラム、台湾 NP 教育と、第一段階・第二段階の研究結果をすり合わせ、教育の重点目標を立て内容を抽出したカリキュラムである。さらに、複数の米国NPの方にスーパービジョンを受けたものである。

1) カリキュラムと授業科目の概要

①カリキュラム表

教育科目および単位数

②授業科目の概要

2) 実習

実習項目策定に当たり、本研究の第一段階の NP 研究から抽出された項目、特に米国 NP の 70%以上を重視し、添付資料の日本の総合医、がん専門医に共通する高いデータをもつ項目も検討している。また、看護業務 WG が提示している特定医行為も参照したものである。そして、本研究の第二段階の QOL 研究結果から明らかになった役割機能について、学習できるように実習項目、実習場所の精選を行ったものである。

学習分野と到達目標

①この教育方略マトリックスには、実習終了時の到達目標を A.B.C.D と表示したものである。これは DNP として機能するときの備えていなければならない能力である。

A…自立して実施。判断(知識は想起できれば良いのではなく、知識を使いこなして判断や問題解決ができるレベルの知識)ができ、独自で医療介入ができる。:

B…監督の下での実施。判断ができ、医師の立ち会いで医療介入ができる。

C…想起・解釈または計画までの見学。判断ができる。

D…知識のみ、見学。

②◎…必須経験項目。その実習場所で、経験し身につける。空欄については、その時・その場で経験できる

内容を学ぶ。

③3年次の実習については、在宅ケア関連に重点を置く。訪問看護ステーション、在宅支援診療所、地域包括支援センターは必須実習場所とし、その他は在宅ケアの視点から選択実習場所とする。

教育科目および単位数

科目群	科目名	必修	選択	開講年次						備考
				1年次		2年次		3年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎科目：	臨床病態生理学	2		○						
	臨床診断学	2		○						
	臨床薬理学	2		○						
	臨床腫瘍学・がん治療診断学	2			○					
	がん遺伝学・遺伝カウンセリング	2			○					
	計	10		6	4					
看護コア科目（講義）	応用統計学（for Evidence-based Practice）・疫学研究	2		○						
	高度実践研究法（Research for Evidence-based Practice・Translating Evidence Into Advanced Practice）	2			○					
	医療情報管理	2		○						
	ヘルスケア経済学・アウトカム評価	2		○						
	組織論・ヘルスケアマネジメント論・リスクマネジメント論	2			○					
	Leadership Development	2			○					
	高度実践看護特論	2		○						
看護コア科目（演習）	高度実践看護演習	2			○					
	フィジカルアセスメント及び医療技術演習	4			○	○				
	職種横断的ケーススタディ演習	2					○			
計	22		8	10	2	2				
実習：	総合診療（プライマリケア）・在宅ケア実践	30				○	○	○	○	
	計	30				7	7	8	8	
研究	博士論文（高度実践特別研究可）	提出								
計	62		14	14	9	9	8	8		
修士履修科目	がん看護学特論(CNSのMsコースレベル)		4	○	○					Msにおいて修学していない場合は履修
	在宅看護特論(CNSのMsコースレベル)		4	○	○					
	コンサルテーション論		2	○						
	看護倫理学		2	○						
	フィジカルアセスメント		2	○						

授業概要

<必須科目>

臨床病態生理学

臨床における健康状態と疾病のアセスメントには人体の構造及び生理学的機能をその表出された恒常性のアンバランスに対し十分な知識が必要である。人体を構成する細胞の超微細構造と機能、組織学、各器官の構造と働き、中枢神経系の構造と機能、臨床免疫学、臨床遺伝学等の方向から理解する。

高頻度の症状と主要な徴候の発症メカニズムについての理解を深め、病理・病態生理的变化と症状、身体所見、検査データ、画像所見との関連を考察する能力を修得する。

臨床診断学

新たな健康問題の発生や病状の予測を超えた変化に対応して、自主的臨床判断と看護介入の根拠となる臨床推論ができるようになるために、心身の状態を識別する能力を修得する。

疾患の診断は、健康な水準から逸脱した臓器と、その病理学的変化で示される。医療面接、患者観察、身体観察で正確な情報を得て、この情報から鑑別すべき疾患・病態を挙げ、正確な診断へ論理的な思考能力を涵養する。また、evidence に基づいた焦点のあつた医療面接、身体診察、検査計画を組むために、診断における evidence-based practice の基本を学ぶ。

疾患によっては病型分類、病期分類、重症度、治療判定基準などがさまざまに設けられている。呼吸器、消化器、腎、循環器、感染症、神経、血液、内分泌などや、最近注目されている疾患や症候群を学び、疾病のひろがり、重症度、各症例の特徴を考え、鑑別診断・病態判断の能力を培う。

臨床薬理学

薬物による薬効・毒性は、作用部位の濃度によって決まる。臨床場面で使用される薬物の吸収(Absorption)、分布(Distribution)、代謝(Metabolism)、排泄(Excretion)についての知識、特に幅広く薬物の代謝反応を理解する。薬物の働きを体系的に理解し、薬物療法に貢献できるように、その実際を学ぶ。具体的には、薬理学の基礎である薬物動態、ダイナミクス、効果と副作用等を身体の生理学的メカニズムとの関連で理解する。また、薬物療法計画における患者のライフサイクル、薬物療法の法的な側面、心理社会的面に関して考察をすることにより、チーム医療のメンバーとしての治療計画の一連のプロセスに貢献する。

臨床腫瘍学・がん診断治療学

がんの診断や治療の過程に必要な、がんに関する基礎知識、がんの診断・病期分類、がんの治療、抗悪性腫瘍薬の副作用、腫瘍関連緊急対策、緩和医療、疾患・病態判断を理解し、協働すべき他の医療職と適切に連携する能力を高める。

得られた所見の意義を考察し、重症度と緊急度とを判断する能力を高めるために、癌の総論では、特に生活習慣による発がんへの影響や検診の意義、集学的治療や各種癌治療の副作用の詳細、がん性疼痛への理解、即ち放射線療法、化学療法、緩和医療の知識を理解する。

腫瘍遺伝学・遺伝カウンセリング

医療遺伝学および腫瘍遺伝学の基礎的知識を修得する。また遺伝医療を中心とした医療倫理につ

いて学び、家族性腫瘍に特有な倫理的課題や遺伝医療に関連する社会福祉制度と社会資源について理解する。さらに遺伝カウンセリングの主要な概念とリスクコミュニケーション手法について学び、家族性腫瘍での遺伝カウンセリングの特徴を踏まえた手法を修得する。

応用統計学(for Evidence-based Practice)・疫学研究

さまざまな要因が絡み合った結果としてあらわれてくる現象について、多変量解析手法ある回帰分析、主成分分析、判別分析、クラスタリングなどを中心に、データの解析手法や、パターン認識などへの手法を修得する。また疫学研究方法の種類と長所・短所とその適応、手順、因果関係や交絡因子の理解、統計的手法と解釈、疫学研究における倫理などについて理解を深め、疫学的方法と臨床における個々の患者の特性に基づくケアとを融合し、個人についての研究と患者集団の研究とを結びつけて考察できる能力を修得し、Evidence-based Practice の実践を可能にする。

高度実践研究法(Research for Evidence-based Practice ・Translating Evidence Into Advanced Practice)

健康及び病気に人々の経験について知る方法と知識の性質とその範囲について探究し、看護実践の改善に資するエビデンスのある研究方法を修得し、エビデンスに基づく臨床的判断能力の向上を目指す。具体的には、臨床研究又はエビデンスに基づく実践課題に関する文献又は評価データについて収集、管理、分析、合成及び考察し、研究成果を実践へ応用する方法について学ぶ。

医療情報管理

医療情報の管理上の安全性の向上、質の改善、患者の側に立ったケアと効率の促進のために、情報科学分野と健康情報技術を規定する中心概念、スキル及びツールを修得する。医療サービスシステムの中での医療情報の管理・活用方法について学び、現在の医療システムの変革につなげる方策を理解する。

ヘルスケア経済学・アウトカム評価

保健医療サービスの経済的特徴を踏まえ、医療の生産、消費、取引といった側面から一般の経営との違いを含めて理解し、これらを経済的に分析する手法を学ぶ。さらに日本の医療費や医療保険制度、診療報酬制度等の意義と役割や効率的な医療資源配分のために、保健医療サービスの経済評価の考え方を理解する。さらに医療経済評価の方法やヘルスケア評価の方法を修得する。

組織論・ヘルスケアマネジメント論・リスクマネジメント論

関連する諸理論を理解し、ヘルスケア提供システムの中での革新的かつ統合的な看護・疾患管理ケアモデルについて探究する。個人及び組織の説明責任、ケアの適時性及び継続性、費用効果分析方法について学ぶ。また複雑なケア計画策定、集団の層別化、組織評価、プログラムの策定及び評価におけるスキルを修得する。

看護における法制度、政策との関連から看護役割を考察し、看護マネジメントについて多角的に理解する。看護ニーズと看護必要度、患者と看護師の満足度、看護の質評価と改善について実践データを用いて評価をする方法を修得する。